

コミュニティ・スクール通信

2023年9月12日発行

地域連携と福祉

高齢者にとって住みよい町へ 私たちができること

昨年度から2年生の総合的な学習の時間で、地域連携による福祉教育を行っています。テーマは「高齢者にとって住みよい町へ 私たちができること」。地域住民の保健医療と福祉を包括的に支援している町役場保健課「地域包括センター」の方々を講師として招き、高齢者疑似体験の授業を行っていただきました。



—これからの利尻町 高齢者にとってより住みやすい町のため—（生徒の感想）

- ・相手の気持ちを理解し、優しい心で気遣うことが大切
- ・高齢者の移動を考えて車やバスが増えるといい
- ・人それぞれの不自由に合わせて、周囲や家族の人たちが助けていくといい



その後、利尻町特別養護老人ホーム「ほのぼの荘」の施設訪問を行いました。訪問後、生徒たちは、お礼と利用者さんへのメッセージを書きました。生徒たちの寄せ書きは、ほのぼの荘の正面玄関廊下壁に掲示されています。



「高齢者にとって住みよい町へ 私たちができること」の学びは地域連携があってこそです。専門的な知見やノウハウを持った講師のお話や体験・施設訪問を通して、福祉の問題を自分事として捉える機会となりました。



【お知らせ】リングプル回収終了について

開校以来、地域各所にポストを設置し、広く地域の皆さまにお願いしておりましたリングプル回収ですが、保管や委員会活動の見直しにより、R6年3月いっぱいまで終了することにいたします。今後、生活学習委員会がリングプル回収終了に関わる周知や回収を行っていく予定です。ご理解の程、よろしくお願いいたします。